

●4月は母子の健康月間です。

室蘭北ロータリークラブ

会
報

むらんど汁 室蘭岳



Rotary



2022~2023年度 国際ロータリーテーマ

IMAGINE ROTARY

「イマジン ロータリー」

2022~2023年度 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ

2023年4月18日(火) 第2418回 例会

第2510地区 日本 (DISTRICT 2510 JAPAN) ●会長:西野 義人 ●幹事:内池 秀光 ●編集:クラブ会報委員会(担当/本間 寛菜)

本日のプログラム

「職場訪問例会」

テーマ:脱炭素社会で経営は成り立つか?

場所:室蘭工業大学

スケジュール:

11:30 集合 アパホテル室蘭

11:40 出発

12:00 開会、会食

14:00 閉会

14:05 現地出発予定

※直接お越しの方は11:50迄集合場所、室蘭工業大学正門前までお越しください。

奉仕プロジェクト委員会
職業奉仕委員会



御弁当

※4/25(火)・5/2(火)は休会でお休みとなります。

次回の予定プログラム

卓話「市立室蘭水族館の紹介と取り組み」

市立室蘭水族館
高山 佳代 様
プログラム委員会



洋食ランチ (春キャベツバターソース、オニオンスープ、シーフードカレー、サフランライス、アイスクリーム)

※例会終了後、定例理事会を開催致します。

前回までの例会の報告

第2417回 (4月11日) 例会記録

【会長報告】

1. 広瀬勲会員が転勤のため退会されました。
* 米山記念奨学生のアニス・ジャズワニ・キスティナ・ビンティ・ヒシャムさんを紹介しませう(別掲)。

【幹事報告】

1. 4月25日(火)・5月2日(火)の例会は休会となっております。お間違えの無いようお願い致します。



今年度の目標であるフードロスの解消

現在なお出欠のご連絡がない方がおられます。欠席する際は必ず事前に連絡を入れてください。

【委員会報告】

1. クラブ広報委員会 小野寺浩二委員長より
第1回勉強会(炉辺談話)のご案内について
2. ゴルフ同好会 小野寺浩二会長より
今年度会員の募集および年会費の納入先の案内
3. 職業奉仕委員会 山口雄平委員長より
職場訪問移動例会のご案内

出席報告

会員数	51名	出席者数	24名
出席免除者数	0名	欠席者数	27名
出席義務者数	51名	出席率	47.05%

●例会場 アパホテル室蘭

●事務所 室蘭市中島町2丁目28-6 (アパホテル室蘭)

●電話 0143-45-6569

●URL <http://murokita-rc.org/>

●例会日 毎週火曜日 12:30 P.M.

●FAX 0143-50-6578

●E-mail mur-n.rc@athena.ocn.ne.jp



卓話「一般社団法人登別室蘭青年会議所 2023年度の取り組みについて」

一般社団法人登別室蘭青年会議所
理事長 及川 雄也 様
プログラム委員会

2023年登別室蘭青年会議所が活動運動の目的、なぜその目的を解決する必要があるのか、解決にはどんな取り組みを行っていくのか、解決された先の未来に何を描いているのかを中心にお話させていただきます。

現状では、約3年間にわたったコロナ禍が終息を見せ、活動運動がしやすくなったことに加え本年JCの全道大会である第72回北海道地区大会を主管し、組織にとっても地域にとっても大きな飛躍のきっかけとなる年と考えています。

地域や組織を飛躍させる大きなチャンスではありませんが、コロナ禍は間違いなく組織を衰退させました。活動運動の制限や収縮はまちづくりや青年会議所への考え方もバラバラになり、全国的にも理念の共感や、JCの存在意義について力を入れ取り組まなくてはならなくなっているのが現状であり、このチャンスに解散した青年会議所も少なくありません。衰退の中もう立ち上がる力がなくなってしまうものだと考えます。これは地域からまちづくり青年人財を育成する仕組みが失われたと私は考えます。こうしたことは青年会議所だ



●プロフィール

有限会社都商事勤務。35歳。

けにおこっている問題ではなく多くの組織、団体にそして企業にも起きたことと考えます。理念や理想は共感されているか、なぜそれが必要で大切なのかを伝えることができる人財は組織に何人いるか。私自身も本年はひとづくり、まちづくりを通して組織を飛躍させなければ未来はないと考えます。これは、地域からまちづくりに励む青年をこれからも無くさないためと考えています。

そのために総務広報渉外委員会、ひとづくり委員会、地区大会実行委員会の3つの委員会を設け、衰退した組織力を取り戻すべく、自分の時間を人にあげることができる信頼されるリーダーを育むと同時に育める人財となるべく、そして地域のよりよい未来のために、全道に登別室蘭の地の魅力を発信するとともに、よりよい北海道の創造に寄与するべく取り組みについてもお話させていただきます。

2023年の取り組みは決して今年のためだけにあるのではなく、2024年、25年と先の未来のためにあると考えます。持続可能な仕組みであるか。人を育てる仕組みが失われてないか。通年のように問題視される人口減少について様々な取り組み、対策がされる中で、青年会議所だからこそできることは、まちづくり青年人財の育成であると考えこれからも、地域にまちづくり青年人財を育成し続ける組織にするという意志を皆様にお伝えさせていただきたく卓話とさせていただきます。

青年会議所において、組織の維持が課題になっているというお話しや、入会歴の長い会員と若手の会員との間で考え方が違ってきているというお話がありました。コロナ禍を経て、価値観も変わってきており、様々な組織や団体で同様のことが生じているのではないかと感じました。また、本年9月に青年会議所の北海道地区大会が登別室蘭地域で開催される予定とのことでした。登別室蘭の魅力満載の盛大な会になることをお祈りいたします(H. H)。

2022学年度米山記念奨学生修了式・カウンセラー感謝状授与式開催

米山記念奨学カウンセラー 川本 康裕 会員

去る3月21日火曜日ロイトン札幌で開催されました。当日は米山記念奨学生のアリシャさんと私と地区米山記念奨学委員会のメンバーの米塚さんが参加しました。

式では今年度のガバナーの石丸修太郎ガバナーの挨拶から始まり終了授与式カウンセラー感謝状授与がありました。2年間のアリシャさんのカウンセラーとしてコロナ禍の中大したお手伝いもできませんでしたが新天地で大学での知識や室蘭での多くの経験を生かして頑張ってくださいと思います。



2023年度米山記念奨学生



アニス・ジャズワニ・キスティナ・ビンテイ・ヒシャム
室蘭工業大学修士1年生

日本に留学したかった為、2020年にマレーシアから室蘭工業大学に編入。現在、情報電子工学を学んでいます。研究では推薦システムに注目しています。

学業以外では、運転とSNSを用いてボランティアをよくしてます。



ニコニコBOX

藤井徹也 (もうすぐ桜咲きますね)
西野義人 (4/10長男が高校に入学)
佐藤隆夫 (お久しぶりです)
小野寺浩二 (ロータリー情報委員会主催の「語らいの場」にオンラインで参加しました)
内池秀光 (及川理事長卓話ありがとうございます)
赤崎幸三 (次女が就職しました。それで3人すべて送り出しました)

各種記念日



	誕生記念日	田中 健太 会員	4月14日	
	誕生記念日	本間 信 会員	4月15日	
	結婚記念日	船越 尚行 会員	4月11日	
	結婚記念日	猪村 裕美 会員	4月17日	

